

令和3年度学校評価(後期)結果について

平素より本校の教育にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。学校評価にたくさんの方からご回答をいただき、ありがとうございます。アンケートの結果とともに分析結果についてご報告します。
自由記述欄に書いていただいたことについては、真摯に受け止めさせていただきます。ありがとうございました。

学校教育目標 「自分の良さを生かし、夢に向かって、挑戦し続ける子どもの育成」～ひとりひとりが力を合わせ 明るくたくましく伸びていく新林の子ども～
前期の重点目標 ①自分の良いところを知り、自信をもって行動する。 ②あきらめずに最後までやりきる。 ③家庭学習と学習の準備をしっかりととする。

令和4年 3月
新林小学校 校長 水田 真吾

質問項目	
①	学校の勉強はわかりますか
②	自分の意見や考えを話すことができていますか
③	人の意見や考えをしっかりきくことができていますか
④	進んで本を読むことができていますか
⑤	毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか
⑥	毎日、家庭学習をすることができていますか
⑦	授業や学校生活の中でがんばったことを先生はほめてくれますか
⑧	学校に楽しくかようことができていますか
⑨	学校では先生や友だちから大切にされていると思いますか
⑩	地域の人、先生たち、友だちに進んで気持ちのよいあいさつができていますか
⑪	早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか
⑫	自分にはよいところがあると思いますか
⑬	むずかしいことでもいっぱいをおそれないでちょうどせんしていますか
⑭	学校のきまりややくそくを守ることができますか
⑮	自分から進んでそうじや係活動(委員会活動)ができますか
⑯	学校からのおたよりをお家の人に見せていますか
⑰	わからないことや困っていることを先生に相談することができますか
⑱	お家の人に学校でのできごとを話していますか
⑲	おうちの人やちいきの人からほめられることがありますか
⑳	ちいきの人との交流やゲストティーチャーとの交流、PTAぎょうじを楽しみにしていますか



※四捨五入のため、合計が100%にならない項目があります。

「確かな学力」(アンケート番号①～⑦)

今回のアンケート結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思います。

① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆アンケート①の「学校の勉強はわかるか」で94%の児童が「わかる・大体わかる」と答えており、前回よりもさらに4ポイント高くなりました。冬休み明けに実施した漢字・算数大会の結果でも賞状を受け取る児童が増えています。引き続き、児童の学習意欲が高まる授業や取組を工夫していき、「できた」「わかった」と実感できるようにしていきます。

② 話す・聞く力の向上

☆アンケート②の話すこと、アンケート③の聞くことについては、「できる・大体できる」が前回と変わりませんでした。自分の思いや考えを話す機会を大切にしていき、人前で話すことに自信がもてるような取組をしていきます。

③ 家庭学習の習慣化

☆アンケート⑥の「毎日、家庭学習をすることができているか」の項目で、「できる・大体できる」が前回よりも2ポイント上がって87%となりました。保護者アンケートを見ると、前回よりも1ポイント上がって77%となり、習慣が身につきつつあるようです。引き続き、自主的に学習できるような内容ややり方を示していきます。

今回のアンケート結果や、12月の実施したさわやか週間の結果から、以下のことに重点を置いて取り組んでいきたいと思います。

① 自己肯定感の育成

☆アンケート⑫の「自分にはよいところがあると思うか」の項目は、「そう思う・大体そう思う」と答えた児童が前回は8ポイント上がり、今回はさらに5ポイントも高くなって90%となりました。道徳の学習などで自分や友達の良いところを見つける学習をしてきた成果もでてきたのではないかと考えます。引き続き児童自身が自分の好きなことやよいところを自覚し、自信がもてるような取組を進めていきます。

② 自己効力感の育成

☆アンケート⑬の「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦しているか」の項目は、児童の89%が「挑戦している・大体挑戦している」と答えており、前回よりも4ポイント高くなりました。学習内容が難しくなり、取り組むことに不安を感じることもあると思いますが、挑戦することが素晴らしいことであると伝えて、児童の意欲や行動を支えていきたいと思います。

③ 楽しい学校

☆アンケート⑧の「学校に楽しく通うことができているか」の項目は、児童の93%が「そう思う・大体そう思う」と答え、前回よりも2ポイント高くなっています。引き続き、自分のよさが発揮でき、認められるような楽しい授業、楽しい活動ができるように工夫していきます。

④ 基本的生活習慣の確立

☆アンケート⑪の項目を見ると、88%の児童は早寝・早起き・朝ご飯ができると答えています。体調を崩さないように保護者の方が準備していただいているおかげだと感じています。引き続きご協力よろしくお願いします。

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑧～⑯)

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑯～㉚)

日頃から様々な取組に対し、地域やPTAの方々にご協力いただきありがとうございます。

① 家庭・地域との連携

☆アンケート⑯「お家の人に地域の人からほめられることがあるか」では、前回「そう思う・大体そう思う」と答えた児童が83%となり、過去3年間で一番高くなりました。今回はさらに6ポイント高くなり、89%となりました。保護者がほめていただいたおかげで、児童の自己肯定感が高まっていていると実感しました。アンケート⑰「お家の人に学校でのできごとを話しているか」は2ポイント下がって84%となりましたが、保護者は2ポイント上がって89%と過去3年間で一番高になりました。引き続き、機会を見つけては学校でのできごとをお伝えしていき、さらに自己肯定感が高まるようにしていきます。

② あいさつ

☆あいさつについては、児童の83%が「できる・大体できる」と答えており、前回より3ポイント下がっていました。新型コロナウイルス感染予防のため大きな声でのあいさつはしにくいのですが、笑顔でのあいさつや会釈などをすすめるようにします。